



秋田県連代議員会（5月）



全国大会 大会式典（10月）



さなぶり大会（6月）

各種競技会へ向け 各部門始動!!!

昨年度、本校農業クラブ員は各種競技会において輝かしい成績を残しました。（農業クラブ通信No. 2～No. 3を見てね）今年度も、昨年に勝る成績を残そうと各種競技の練習や学習会が始まりました。今月は、その中から平板測量競技チームと農業鑑定チームの様子を紹介したいと思います。

（1）平板測量チーム

2月5日から1年生チームの学習会が始まりました。競技会の練習風景を撮影したDVDを見ながら、平板測量競技のルールを確認したり、図面に書き込まなければならないデータの記載方法や記入場所などを覚えています。



ちなみに、DVDは担当の先生が自ら作成したものです。

（2）農業鑑定チーム

2月3日から学習会を開始しました。

今月の目標は・・・「共通問題の実物鑑定が出来るようになること」です。



2年生が、1年生に指導していま～す。嫌らしく、質問攻めにして知識を身につけさせるように指導しています。

課題研究発表会 開催

「課題研究」とは、1年間、自ら設定した課題について研究する授業です。本校の農業系学科では、3年生が行うことになっています。1/24、25日の2日間に渡って生物資源科、緑地環境科の3年生が、その研究成果を発表しました。



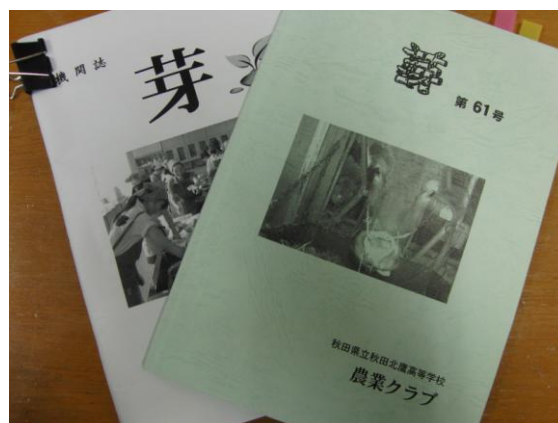
生物資源科、緑地環境科1～3年生全員が参加し、全16班の研究成果の報告を聞きました。発表後には質問タイムが設けられています。生徒からの質問にとどまらず、校長先生や教頭先生、普通科の先生達からも鋭い質問が寄せられました。3年生は、その質問に適切に対応しわかりやすく答弁をしていたのが印象的でした。

この会では、生物資源科1年生が取り組んでいる「鶏の飼育に関する活動報告」と農業クラブが参加している「あきたe c oらいす」の栽培活動ならびに就業体験活動の報告も行われました。皆さんお疲れ様でした(o^▽^o)

機関誌「芽」の発行にあたって・・・

本校農業クラブが、年1回発行している機関誌「芽」。昨年からは、編集作業を執行部員が担当しています。編集行程は次のような感じです。

- ①取り上げる行事やイベントの選定
- ②執筆を依頼する人の選出
- ③原稿の依頼
- ④原稿の回収
- ⑤文書データの入力、写真の選定
- ⑥印刷会社との打ち合わせ
- ⑦原稿及びデジタルデータの受け渡し
- ⑧原稿校正
- ⑨原稿最終校正
- ⑩機関誌発行



現在は、原稿の校正が終わり間もなく最終校正に入るところです。生物資源科、緑地環境科にだけ配布される機関誌「芽」。少しでも多くのクラブ員に喜んでもらえるように、もう一踏ん張りしますp (^ ^) q